

10月14日(金)13:30~13:45

JICA 中部なごや地球ひろば 来館者 100 万人達成記念セレモニー！

愛知県津島市の高校生が参加

JICA 中部は、「国際協力について楽しく学べる体験型施設」として 2009 年 6 月に JICA 中部なごや地球ひろばを開設し、来る 10 月の来館者 100 万人到達を予定しています。100 万人到達を記念し、2022 年 10 月 14 日（金）13 時 30 分よりセレモニーを実施します。

JICA 中部なごや地球ひろばは、国際協力をテーマに開設され、世界や開発途上国の現状や課題を体験型展示を通じて学習ができる体験ゾーン、世界の料理が味わえる食のゾーン「カフェ クロスロード」、買物ゾーン「フェアトレードショップ『meets』」を備えています。開設以来、社会見学で訪れる学校をはじめとし、多くの方に、国際協力をさまざまなアングルから体感できる場として活用されています。

本セレモニーでは、中部センターと交流のある愛知県立津島高等学校の生徒 21 名を招き、来館者 100 万人達成を記念してくす玉割りを実施します。その後、当センター所長より感謝状を贈呈し、記念撮影を行う予定です。ご多用の中とは存じますが、ぜひご取材を検討いただければ幸いです。



【開催概要】

- ・開催日時：2022 年 10 月 14 日（金）13:30~13:45（メディア受付開始：13 時 15 分）
- ・開催場所：JICA 中部なごや地球ひろば（愛知県名古屋市中村区平池町 4 丁目 60-7）

<https://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/information/access/index.html>

【取材申込方法】

10 月 13 日（木）までに媒体／部署名、氏名、電話番号、メールアドレスを明記の上、JICA 中部 市民参加協力課（cbictpp@jica.go.jp）宛にメールまたは電話にてお申込みください。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 市民参加協力課 吉田・秋山 TEL : 052-533-0220（代表） e-mail : cbictpp@jica.go.jp

地域の課題と向き合う国際協力 JICA 中部の取り組み

JICA 中部は、東海 4 県（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）を所掌し、名古屋市のささしまライブ地区に位置しています。地域の強みを結び付け、国際協力の総合窓口・活動拠点として、東海地域のステークホルダー（自治体、NGO、大学、民間企業等）と事業を展開しています。

JICA 中部の役割

東海 4 県の知見、技術を開発途上国の課題解決に活かし、国際協力を通じた地域の課題解決や国際化に貢献する活動を進めます。

- **研修員受入事業**

開発途上国の未来を担う人材を日本に招き、東海 4 県の地域特性や優位性を生かした研修を展開。

- **企業連携**

地域企業の海外進出を支援するとともに、日本国内の地域活性化や地域経済に貢献。

- **草の根技術協力事業**

地域団体の知見等を、開発途上国の人々の生活改善・向上に役立て、JICA と協働で事業を実施。

- **自治体連携／大学連携**

自治体や大学のノウハウや専門的知見等を活かし、JICA と連携して開発途上国の課題解決に貢献。



- **JICA 海外協力隊**

開発途上国での活動を通じて、開発途上国と国内の地域活性化に貢献するグローバル人材を育成。

- **開発教育・国際理解教育支援事業**

JICA の経験を未来の社会を担う子供たちに役立つ形で伝え、国際理解を促進し、日本の教育に貢献。

- **「持続可能な開発目標（SDGs）」への取り組み**



JICA 中部は、SDGs 達成を加速化させるために国内の知見の活用、国内外のパートナーとの連携を通じてイノベーションを図り、戦略的に事業を展開していきます。